

2012年(平成24年)

11月13日(火)

第18133号
Since 1936

発行所 産業新聞社

東京本社 東京都中央区新川1-8-6

編集局(非鉄) TEL 03(5566)8772

FAX 03(5566)8182

総務販売局(購読・配達) TEL 03(5566)8778

FAX 03(5566)8185

大阪本社 大阪市西区鞠町1-5-15

TEL 06(6443)8551 FAX 06(6443)3828

アジア総局 上海市様山関路85号 東方国際大廈C座1604室

上海支局 TEL 86-21-6278-7750 FAX 86-21-6278-7751

新聞

tal Bulletin

Jマテ. カッパー

新合金で公開鑄造試験

鉛レス黄銅の普及促進

【上越】Jマテ・カッパープロダクツ(新潟県上越市、丸山健司社長)は、独自開発鉛レス黄銅材「NEXT BRASS」のインゴットを用いた公開鑄造試験を、今月後半に開催する。鑄造試験は、長野県内にある鑄造メーカーの協力を得て実施される予定。今回は水道メーター部品製造のデモンストレーションを通じて、ユーザーに新合金の特長などを直接確認してもらい、市場において「NEXT BRASS」の普及・促進を図っていく。

水道メーター部品デモ量産化の参考に

今回の鑄造デモンストレーションに当たっては、実施に先立ち「NEXT BRASS」に関する開発経緯や新合金の特性、適用例などをプレゼンテーションする予定。その後、鑄造工場において

注湯温度、湯流れ性、歩留まりほか、鑄造から型バラシのタイミングといった生産性に関するものなどを現地で見てもらう。

従来素材であるCA804黄銅は、特定の条件下において2〜8年程度経過後、水の流れが乱れやすい個所で、内壁が削り取られ

る腐食「エロージョン・コロージョン」による水漏れが発生させるケースが報告されている。同社によると水漏れへの対策ニーズが高

いことから、今回の新合金鑄造試験対象を選定し、水道メーター(口径20ミリの)部品製造のデモンストレーションとして、独自のシミュレーション方法で実施する。

同社が開発したシリコン系にニッケルと錫を添加した新合金「NEXT BRASS」は、既存の鉛レス黄銅(CAC902)並みの耐食性を確保するとともに、鉛レス黄銅よ

り安価で、ニッケル・シリコンといった鉛レス銅合金特有の元素を含むスクラップが使用できるため、リサイクル性に優れ日本国内の市場ニーズに沿ったものとなっている。

この新合金は、既に米国のASTM規格で

C89720として登録。近々行われるデモンストレーションでは、生砂による型作り、溶解、鑄造型バラシ、押し湯切断などを行い、ユーザーが新合金を用いて量産化した場合の対応などを検討する機会としている。